

写真撮影要領

項目	撮影枚数	注意事項（写真で確認できること）
施工前	1枚	全景
施工後	1枚	全景（施工前と同じ方向で撮影）
舗装切断	1枚	切断延長を記載すること
掘削床付	1枚	下水道本管の土被りを計測すること
本管穿孔状況	1枚	穿孔機で穴あけをし穿孔破片も撮影すること
支管取付完了	1枚	接着剤を使用し、番線あるいはステンレスバンドで固定すること
取付管砂基礎完了	1枚	厚さ10cmが確認できること
取付管布設完了	1枚	車道、歩道の位置で取付管の土被りを計測すること
取付管出来形	1枚	取付管の延長を計測すること
取付管砂基礎完了	1枚	管上10cmが確認できること。タコ転圧、水締め状況
街きよ等の推進工	1枚	推進状況が確認できること
埋め戻し転圧	1枚	各層（20cm以下）ごとに撮影。機械による転圧が困難な場合は水締め状況などを撮影すること。
埋め戻し完了出来形	1枚	各層（20cm以下）ごとに撮影、深さを計測
埋設標識シート	1枚	下水道管の上部30cmの位置、路床内の場合は上部20cmとし路盤には入れない。
下層路盤転圧	1枚	各層ごとに撮影
下層路盤出来形	1枚	各層ごとに撮影、深さを計測。水系により正確に確認できること
上層路盤転圧	1枚	各層ごとに撮影
上層路盤出来形	1枚	各層ごとに撮影、深さを計測。水系により正確に確認できること
乳剤散布完了	1枚	
仮復旧出来形	1枚	
（本復旧）		
舗装切断	1枚	切断延長を記載すること
路盤整正・転圧	1枚	
路盤出来形	1枚	深さを計測。水系により正確に確認できること
乳剤散布完了	1枚	街きよ側面、舗装切断面についても散布すること
本復旧出来形	1枚	シールコート、Dマーク施工後撮影
交通保安状況	1枚	交通整理要員
その他の注意事項		
①掘削深さ1.5m以上の時は山留めを行なうこと。		
②街きよ等の下は推進工法とする。（空隙はモルタル注入）		
③本復旧箇所にDマークを表示すること。		
④埋設標識シートは下水道用：幅15cm、茶色		